

AIを活用した介護認定調査業務のDX推進に関する連携事業

豊岡市 ×  welmo

株式会社ウェルモ

2025.06.30

代表取締役会長兼社長 鹿野 佑介 KANO YUSUKE



一般社団法人日本ケアテック協会 会長
東京大学 高齢社会総合研究機構 共同研究員



100

東京大学 高齢社会総合研究機構
INSTITUTE OF GERONTOLOGY, The University of Tokyo

大阪府豊中市出身。APU卒業後、株式会社ワークスアプリケーションズにて人事領域のITコンサルタントを経て東証一部上場企業人事部へ。

その後、8か月間にわたり、仙台から東京、福岡まで計400法人を超える介護事業所にてボランティアやインタビューを実施。現場の働きがいに課題意識。

<公職>

24年 厚生労働省 ヘルスケアスタートアップ等の振興・支援策検討プロジェクトチーム 介護テックタスクフォース 主査、23年 第226回 厚生労働省 社会保障審議会 介護給付費分科会 陳述人、23年 経済産業省 ロボット技術の介護利用における重点分野の改定等に係る調査委員会委員、20年 内閣官房IT総合戦略室 第5回オープンデータ官民ラウンドテーブル

<講師>

厚生労働省、総務省、経済産業省、文部科学省、国立研究開発法人日本医療研究開発機構、日本老年医学会、北九州市立大学、筑波大学、横浜市、福岡市、各介護支援専門員協会、各老人施設協議会

<メディア>

NHKクローズアップ現代、日テレNEWS24コメンテーター、日本経済新聞、日経ヘルスケア、日経産業新聞、読売新聞、朝日新聞、東洋経済、高齢者住宅新聞等

Forbes ^{JAPAN} NEW INNOVATOR 日本の担い手99選出

会長 田村 憲久 衆議院議員（元厚労大臣）

幹事長 今枝 宗一郎 衆議院議員（元文科副大臣） 司会・進行 大空 幸星 衆議院議員

通称ヘルスケアテック議員連盟が、5月15日（木）に実施されました。本会合では、自民党有志議員に加え、厚生労働省、内閣府、経済産業省、総務省、デジタル庁の関係者にご出席頂き、当協会として介護テクノロジーによる生産性向上、経営改善と人材確保の推進により、持続可能な介護サービスの提供を実現するための提言について情報共有が行われ、その後、ヘルスケアテック議員連盟による提言案についても協議いたしました。



「介護テクノロジー(Care Technology)」 造語として歴史上初の織り込みが実現

鹿野提唱：ハード中心主義からソフト、AI、IoT先端
技術等現在の技術革新を定義に含む概念



(中長期的な時間軸を見据えた全世代型社会保障の構築)

現役世代が急速に減少し、高齢者数がピークを迎える2040年頃を見据えた中長期的な時間軸も視野に入れ、現役世代の負担を軽減しつつ、年齢に関わりなく、能力に応じて負担し、個性を活かして支え合う「全世代型社会保障」の構築が不可欠である。改革工程²¹³を踏まえ、医療・介護DXやICT、介護テクノロジー、ロボット・デジタルの実装やデータの二次利用の促進、特定行為研修を修了した看護師の活用、タスクシフト/シェアなど、医療・介護・障害福祉分野の生産性向上・省力化を実現し、職員の負担軽減や資質向上につなげるとともに、地域医療連携推進法人、社会福祉連携推進法人の活用や小規模事業者のネットワーク構築による経営の協働化・大規模化や障害福祉サービスの地域差の是正を進める。医療機関、介護施設、障害福祉サービス等事業者の経営情報の更なる見える化²¹⁴を進める。医療・介護・障害福祉分野の不適切な人材紹介の問題について実効性ある対策を講ずる。

現役世代の消費活性化による成長と分配の好循環を実現するため、各種データ分析・研究を始めEBPMIによるワイズスペンディングを徹底し、保険料負担の上昇を抑制すると

²⁰⁷ 日本労働組合総連合会の集計によれば、現時点（第6回集計）で定期昇給を含む平均賃上げ率は5.26%（うちベースアップのみで3.71%）、組合員数300人未満の組合の平均賃上げ率は4.70%（うちベースアップのみで3.51%）となっている。

²⁰⁸ 医療機関における必要な受診を確保し、こどもや慢性疾患を抱えている方、低所得の方の患者負担などに配慮しつつ、個別品目に関する対応について適正使用の取組の検討や、セルフメディケーション推進の観点からの更なる医薬品・検査薬のスイッチOTC化に向けた実効的な方策の検討を含む。

²⁰⁹ 普及推進策を検討し、各地域において地域フォーミュラが策定されるよう取組を推進する。

²¹⁰ 人口減少等により不要となると推定される一般病床・療養病床・精神病床といった病床について、地域の実情を踏まえた調査を行った上で、2年後の新たな地域医療構想に向けて、不可逆的な措置を講じつつ、調査を踏まえて次の地域医療構想までに削減を図る。

²¹¹ 医療・介護保険における負担への金融所得の反映に向けて、税制における金融所得に係る法定調書の現状も踏まえつつ、マイナンバーの記載や情報提出のオンライン化等の課題、負担の公平性、関係者の事務負担等に留意しながら、具体的な制度設計を進める。

²¹² 詳細については、「自由民主党、公明党、日本維新の会 合意」（令和7年6月11日自由民主党・公明党・日本維新の会）を参照。

²¹³ 「全世代型社会保障構築を目指す改革の道筋（改革工程）」（令和5年12月22日閣議決定）。

²¹⁴ 経営情報の提出、分析及び公表の電子化を含む。

名称	株式会社ウェルモ / Welmo Inc.
資本金	489,525,430円（2025年2月末時点、資本準備金含む）
東京オフィス	東京都千代田区内幸町 2-1-6 日比谷パークフロント 17F
福岡本店	福岡県福岡市中央区大名2-6-11 Fukuoka Growth Next
支店	北海道支社（札幌）、関西支社（大阪）
設立	2013年4月30日
主な事業内容	介護福祉領域における意思決定補佐人工知能サービス研究開発 中核都市以上向け介護サービス情報プラットフォーム提供 介護業務・事務作業のDXサービス提供等



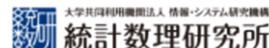
株主



共同研究・開発実績等



東京大学 高齢社会総合研究機構
INSTITUTE OF GERONTOLOGY, The University of Tokyo



Purpose

「人ありき」のテクノロジーで、 一人ひとりが輝く社会を実現します。

日本の高齢化率は100年後には4割を超えと言われています。“いま”の社会システムでは支えきれない未来がすぐそこまで迫ってきています。私たちを取り巻く社会は絶え間なく変化し続けているからこそ、既存の社会システムを変えていかなければなりません。

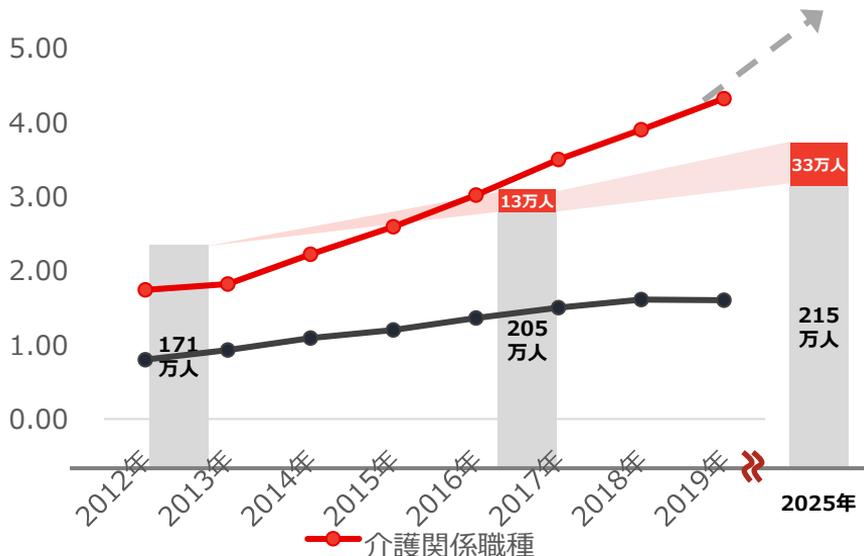
私たちは迫る少子高齢化社会という未来に危機感を持ち、現状を打破する強い意思と情熱と技術で、介護業界のデジタルトランスフォーメーションに取り組み、100年先も全ての人が生き活きと出来る地域社会を実現します。

Tagline

あたりまえの幸せを、すべての人へ

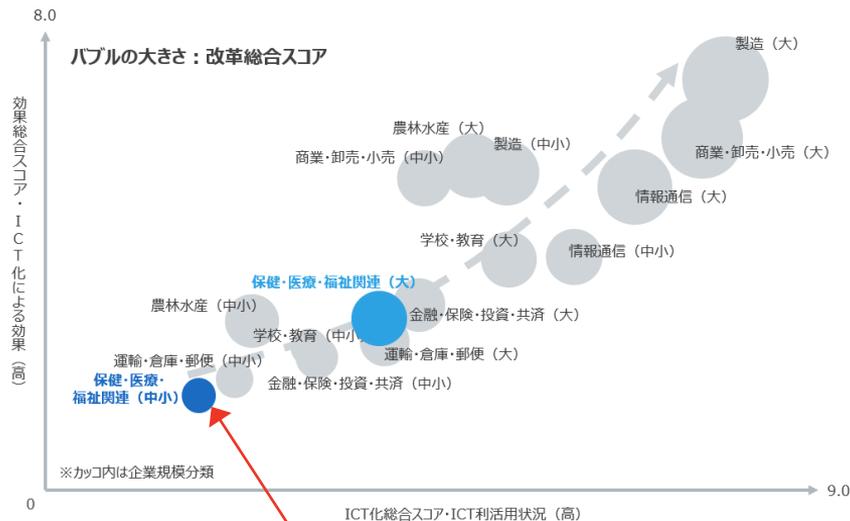
約90%を占める中小企業では、人事機能を有しないことによる**人材採用/育成の遅れや業務の属人化（人事・組織的な課題）**・収益性の低さや情報システム部門を有しないことによる**ICT化対応への遅れ（経営・運営効率的な課題）**などの課題が目立っている

介護職員数および求人倍率



有効求人倍率は年々上昇しており、2025年には需要に対して33万人の介護職員が不足すると考えられている

ICT化推進/利活用状況



中小の福祉関連企業におけるICT化推進状況・利活用状況は、ともに最低レベル

専門職向け介護保険内外サ
ビス検索プラットフォーム

milmo net



対象自治体の
事業所75~97%シェア
全国2万6,100事業所ユーザー
※札幌市、東京都内、横浜市
大阪市内、福岡市など416の自治
体にて展開

ケアプラン作成支援
AIエンジン

milmo plan



milmo netからケアプランの
介護事業所サジェスト連携
ケアプラン特化文書生成AIにより
ケアプラン作成業務時間短縮
35~40%を実現

介護業界特化
音声テキスト化AI

milmo recorder



手入力による記録作業から解放
milmo planの辞書データやICD10
対応標準病名マスター等を学習し
ており**医療介護の専門用語をカバ**
ーし、音声から経過記録などの所
定の様式へ要約し出力します

介護事務作業自動化
EPA (RPA+AI)

milmo automation



定型事務作業を自動化
ソフト同士の連携も可能となっており
二重入力や定型作業の削減を行い
DX化に欠かせないツールとして
コスト削減と**80%以上効率化**を実現

時期	自治体	名称	内容
2024年 8月	兵庫県 多可町	兵庫県事業「ひょうごTECHイノベーションプロジェクト」の複合課題「多可町① 紙から卒業！ケアマネジャー業務デジタル化への挑戦」に採択	兵庫県内の様々な社会課題・地域課題を抱える各市町職員と民間事業者が協働して、地域課題解決に向けた解決手法を設計し、新たなサービスの構築・実装を目指す
2024年 7月	福岡県 福岡市	官民協働型スタートアップ支援施設「Fukuoka Growth Next」による集中支援プログラム「High Growth Program」に採択	福岡を代表するスタートアップへ成長することが期待される企業より7社が採択され、運営事務局との定期面談により、自社の課題に即した「オーダーメイド支援」を受けられる
2023年 3月	栃木県 足利市	足利市の地域資源の見える化及び活用の推進に係る連携協定	関係機関と連携した地域資源情報の収集、新たな地域資源の開発、そしてその情報を「ミルモネット」に反映させること、さらに地域資源情報の活用推進について関係者の理解を深める
2023年 2月	福岡県 福岡市	令和4年度 介護事務効率化支援事業	事業所内の連絡にコスト（手間／時間）がかかる訪問介護事業所を対象に、スマートフォンを貸し出し、チャットツールを活用頂くことで、事務効率化／労働負担の減少を推進し、労働環境改善による人材の定着・確保を目指す
2022年 12月	愛媛県	デジタル実装加速化プロジェクト「トライアングルエヒメ」	愛媛県内を実装フィールドとして、多様な産業領域における地域の課題に対して、デジタル技術の実装や県内への横展開の実現性等の高い提案の実証を行う
2022年 11月	東京都 調布市	調布市の地域資源の見える化及び活用等の推進にかかる連携協定	「ミルモネット」を通じて、調布市に内在する介護保険内・外のサービス等を地域資源情報として集約することで、調布市版・地域包括ケアシステムの深化・推進につなげる
2021年 12月	大阪府 豊中市	介護分野におけるデジタル技術の活用による課題解決への取り組みに向けた協定	豊中市内でケアテックの活用を推進することによって、ケアマネジメントの質の向上、介護事業所の生産性の向上の推進を行い、さらなる利用者本位の介護の実現を目指す

現在の課題



- ・我が家の介護事情ではなく形式的な記録になってない？
- ・メモよりも、顔と身体を見て話をしっかりと聞いてほしい
- ・項目に沿って順番に質問しないと書き漏らしてしまう
- ・調査項目と記載事項が多くメモを取るのが大変



記憶とメモを頼りに認定調査票に
テキスト入力するため時間がかかる



介護認定調査

市民の満足度向上
認定調査業務効率化

音声テキスト化AI
milmo recorder
を活用した

アプローチ



スマート
フォン等

- ・目を見て話すので安心
- ・介護の様子をしっかりと調査してくれている
- ・録音するのでメモが不要
- ・メモしなくてよいので自然な会話の中で質問できる



認定調査の録音データから、AIが認定調査資料
を自動作成し業務時間を短縮



- 介護認定調査を、対象者が満足する調査の場にしたい
- 対象者（豊岡市民）の満足が豊岡市職員の皆様の働きがい向上につながるサービスになるように一緒に作りあげたい
- 介護認定資料の作成を省力化することで豊岡市職員の負担軽減につなげたい
- 実証検証終了後は、同じ課題を抱えた多くの自治体で利用していただきたい

あたりまえの幸せを、
すべての人へ

LIGHT FOR ALL

